Cheers Beauty チアーズビューティー コミュニケーション通信

夏号
July/2024
https://cheers-beauty.jp/

がんと向きあうあなたに届けたい情報がある ～チアーズビューティー生活情報サイトとは～

がん患者さんは多くの不安や悩みを抱えています。病気は病院で治療を行いますが、外見の変化や生活面については誰に相談したらいいのか分からないという声が多く、誰にも相談できず孤独になる方も少なくありません。
そんな外見や生活面の悩みを抱える患者さんと美容のプロである美容師をはじめ、美容生活情報を繋げるプラットフォームがチアーズビューティーです。パートナーサロンは、がんに関する知識や対応する際の配慮などを学んでいますので安心してご相談できます。

P1:特集記事
P2:認定サロン紹介
応援メッセージ
P3:座談会～がん治療と子育て～
P4:WR通信・お知らせコーナー

QRコードで簡単登録！SNSで最新情報を受け取れます！
チアーズスタイル 最新のイベント情報を発信中！
チアーズビューティー ショート動画や日常のつぶやき
チアーズビューティー 最新のイベント、リール動画や情報がたくさん
チアーズビューティー リール動画など最新情報を発信中！
チアーズスタイルTV がん患者さんのインタビューなど配信中！

Special feature 1 "対話"を通じて、がん患者の居場所をつくる「がん哲学外来」



順天堂大学
名誉教授
樋野 興夫先生
詳しくはオンラインで▶
特集記事 がん哲学外来

がんで不安を抱えた患者や家族を支援する「がん哲学外来」を2008年に開設し、"人生を変える言葉の処方箋"を「もしも突然、がんを告知されたとしたら」などの著者で知られる樋野興夫先生に、がん患者を支えるためには医療とは別の"居場所"の重要性や、今後の課題についてお話を伺いました。

「がん哲学」とは

がんは生物学の法則、哲学は人間学の法則、そしてこれらが合わさったものが「がん哲学」です。がんに罹患すると、患者やその家族は初めて死というものを意識します。同時に、これまでの人生の意味やこれからの生き方、そして残された時間をどう過ごすかといった問いに真剣に向き合います。そのときに生じる不安や自責の念に対して、「哲学」が心の支えとなります。私が初めて、「がん哲学」を提唱したのは2001年でした。

「がん」と「哲学」という一見調和しそうにない点に着眼したのはどうしてですか？

もともと私は病理医として長らくがん細胞の研究に携わってきました。当時の恩師が、政治学者の南原繁氏、病理学者の吉田富三氏の教え子で、その影響を受けた恩師から様々な話を聞いたことが原点です。がん細胞の病理（がん細胞がどのようにして体の中で問題を引き起こすか）と、人間社会の病理（認知症や児童虐待、家庭内暴力、自殺やうつ病の問題）がどうして増加するのか、よく似ていることに気づき、「がん哲学」という考え方を提唱することになりました。

続きはサイト内で…
医療現場とがん患者の"すき間"を埋める「がん哲学外来」やがん患者に必要な"居場所"、言葉で目の前の患者さんを救う"言葉の処方箋"などをお話しいただいています。

Special feature 2 乳がんの早期発見の重要性 正しい治療と診断の啓発



糸賀医師会病院
副院長・乳腺センター長
乳腺外科
渡邊 良二先生
詳しくはオンラインで▶
特集記事 乳がん検診の重要性

「乳がんは早期に発見できれば、治療により助かる可能性が高くなります」と語るのは、乳腺外科専門医の渡邊 良二先生。患者さんの幸せの観点から治療法を提案していますと患者ファーストを常に考える渡邊先生に、乳腺外科の歴史や治療の進化、乳がん検診の現状などさまざまなお話を伺いました。

今でも「乳腺外科」として独立した診療科のある病院は全国でも少ないと思いますが、日本において"乳腺外科"という診療科はいつ頃できたのでしょうか？

日本で一番最初に本格的な"乳腺外科"を開いたのは浅田宏先生と言われています。それまでは乳腺外科という専門分野はなく、外科の一部門として扱われておりました。乳腺はみんなでするというのがほとんどの病院のスタイルでした。そこへ浅田宏先生が、1979年に日本初の乳がん・乳腺専門医療機関として浅田外科を開設されました。今では東京や大阪等の大学では乳腺外科専門の教授が増え、総合病院や個人医院における外来も増えています。一方、地方では乳腺専門の講座が依然として外科の一環として扱われ、独立した乳腺外科の外来は少ない傾向にあります。

現在、乳がんは、日本人女性が罹るがんの中で罹患率が最も高いがんです。昔と比べてどの程度増加したのでしょうか？

私が乳腺外科医を目指すと決めた35年前には、乳がんは43人に1人でした。それが今から15年前には16人に1人、現在は9人に1人になっています。

続きはサイト内で…
手術と治療の歴史から見る医療の進歩や最新リンパ浮腫治療、病気に負けない体づくりなどについてお話しいただいています。

Special feature 3 多職種で連携し、科学する「支持療法」を目指します



一般社団法人
日本がんサポーティブケア学会
埼玉医科大学国際医療センター病院長
佐伯 俊昭先生
東京大学医学部内科学講座
腫瘍内科
渡邉 清高先生
詳しくはオンラインで▶
特集記事 がん支持医療

近年、がんの治療法は大きな進歩を遂げています。それに伴い、がんに罹ってもその後の人生をどう自分らしく生きるかを選択できるようになってきました。そのために欠かせないのが、"支持医療"と言われる治療中と治療後のサポートです。

「支持医療」の発展のため、日本がんサポーティブケア学会が発足した経緯を教えてください。

佐伯：がんにり患した患者さんに対する初期治療の成功例は増えてきた一方で、その後のケアが課題となってきました。
私たちは、がんの治療と同じぐらいに、治療開始後に起こる副作用や後遺症の軽減、予防も大切だと考えています。副作用がひどくても、患者さんに我慢させて治療を続けて良いのか、頑張っている患者さんを支える研究や学会もないことに私自身も疑問を持ち、もっと患者さんに寄り添ったがん医療を提供するべきとの想いで、日本がんサポーティブケア学会を立ち上げました。

渡邉：以前は抗がん剤治療には、治療開始後に吐き気や食事が取れず痩せ細ってしまうなど、恐ろしいイメージがありました。しかし、制吐剤の開発とそれを適正に利用して副作用を予防・軽減する研究により、ガイドラインが確立されました。その結果、抗がん剤治療を受ける患者さんの多くが、ほとんど吐かず、食事もとれるようになり、気力と体力も維持できて、抗がん剤治療を継続することで高い治療効果を得ることができるようになってきました。

続きはサイト内で…
「支持医療（サポーティブケア）」を社会に広めることが「がん患者さんの幸せにつながるお話やがん患者さんを孤独にしないためにそれぞれの立場でできることをなどについてお話しいただいています。

WR通信 51号

ウィッグリング通信
2024年4月～6月



【ウィッグリングサロン利用者からの嬉しいお声】



50代女性
とても親切に対応していただいたと聞きました。
ウィッグを1つ持つ事で、気持ちがパッと明るくなった母の顔を見れたことに感謝致します。本当に、本当に、本日はありがとうございました。



40代女性
仕事をしないでいようと思っていましたが、気持ち良く対応していただいたので「アッ、就職活動始めてみよう」と考えるようになりました。本当にありがとうございました。

ウィッグリングサロンは予約制です。お気軽にお問い合わせください

ウィッグが想いをつなぐ
Wig Ring Japan
NPO法人 ウィッグリング・ジャパン
サロンの日常はこちらからご覧ください
アメブロ

アピアランスケア講習会のお知らせ

がん患者の外見の変化や、がんの治療法、抗がん剤の副作用などを学びます。また、実際に「医療用ウィッグ」を試着して、ウィッグについて学ぶことができる講座です。

【基礎編】（オンライン講座）
がん治療の基礎や治療中・治療後の外見の変化の対処法などを学びます。

【実習編】（各地でリアル開催）
がん患者さんの心理的変化やウィッグの試着サポート実習などを学びます。



アピアランスケア講習会はどなたでも受講できます。基礎編を受講後に実習編を受講できます。詳細はホームページをご覧ください！

医療法人社団 マイクロ会 銀座リプロ外科



銀座リプロ外科では、リンパ浮腫をはじめとする女性の疾患の診療を行っています。当院では、長年に渡りリンパ管静脈吻合術（LVA）を行っている高い技術を持った超微小外科医が手術部担当し、低侵襲な日帰りLVA手術を行っております。患者さまが快適な日常生活に戻れるよう最大限サポートさせていただきます。

SNSはじめました！ リンパ浮腫に関する情報発信中！

医療法人社団 マイクロ会 **銀座リプロ外科** 完全予約制
住所 東京都中央区銀座2-8-19 FPG Ginza 6F
電話番号 03-5159-2240（お電話受付/平日9:00～18:00）
詳しくは公式ホームページからフォロー、お気軽登録お願いいたします。

銀座リプロ外科クリニック見学会開催

こちらからお申込み

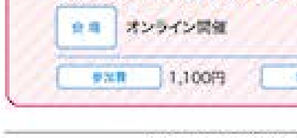
9/2（月）15:00～17:00
クリニックのリンパ浮腫の診断機器（リンパ浮腫専用超音波検査、ICGリンパ管蛍光検査）の見学やリンパ浮腫についてのミニセミナーがあります。



Media Coverage Record メディア掲載実績

新聞・雑誌・TV・ラジオなど多くのメディアに私たちの活動が紹介されました。

がん✤プラス
医療と患者さんの距離を縮めるための がん医療メディア「がんプラス」に取材されました。



行政との連携を進めています！

福岡市のホームページ内の【がん患者支援に関する情報】として福岡県のホームページ内のがん対策推進企業のページ
【認定締結企業のがんに関する情報発信】としてチアーズビューティーのサイトが紹介されています!!

福岡市 福岡県

1人でも多くの方に必要な情報が届きますように全国各自市町村との連携も進めていきたいと思っております。行政関係の皆様のご協力もよろしくお願い申し上げます。

チアーズビューティー交流会のお知らせ

＼各地で交流会を行います！／
チアーズビューティーを応援したい方、興味がある方、お気軽にご参加ください。
詳細は、イベントページをご覧ください。



こちらからお申込み
イベントページ

CHEERS EVENT INFORMATION

ご参加お待ちしております！

Cheers Beauty オンラインからお申し込みいただけます

■医療セミナーのお知らせ

8/17 Sat 15:00～16:30
第136回 知っているようで知らない 大腸がんのお話



セミナー講師：主藤 朝也先生 久留米大学先端癌治療研究センター分子標的部門久留米大学外科学講座 准教授
会場：九州しあわせ共創Hub 福岡市中央区天神1-4-2 西日本新聞会館 14階

10/22 Tue 15:00～16:30
第137回 生活習慣から考える 乳がん予防と再発予防



セミナー講師：金城 舞先生 NPO法人がんのママをささえ隊ネットワーク副理事長・乳腺外科医
会場：久留米大学福岡サテライト 福岡市中央区天神1-4-2 エルガーラオフィス 6階

オンライン：あり　参加費：1,100円（資料・お飲み物付き）　対象：どなたでも参加できます（完全予約制）

■主催：久留米大学先端癌治療研究センター / NPO法人ウィッグリング・ジャパン ■協力：新日本製薬株式会社 / 財団法人福岡県すこやか健康事業団 / 福岡県後援 / 福岡市後援

■がんカフェのお知らせ



がん経験者やその家族、がんに関心を持つ方が集まり、がんに関する悩み、不安をみんなで語り合い情報交換する場です。ここでは、自分の体験を話すのも話さないのも自由です。人の話を聞くだけでも悩みのヒントになったり、気持ちが楽になったりします。

7/19 Fri 13:00～14:30
第8回カフェで話そうがんのこと
会場：オンライン開催
参加費：1,100円　対象：女性（完全予約制）

9/20 Fri 13:00～14:30
第9回 カフェで話そうがんのこと
会場：ウィッグリングサロン 福岡市中央区天神2-3-10 天神パインクレスト 923号

2024年3月19日 医療セミナーレポート

第133回
「子宮筋腫の新たな治療：UAE子宮動脈塞栓術について」
久留米大学医学部医学科産婦人科学講座 教授 **津田 尚武先生**

子宮筋腫は30～40代の女性の約5人に1人に見られる頻度の高い病気ですが、約半数は無症状と言われているため、妊娠前には必ず検査をすることが重要ですと津田先生は仰っていました。今回高校生の方たちにもご参加いただき、「将来は医療従事者を目指しているのでとてもためになりました。」「学校ではこのようなセミナーを聞く機会が減ってきているので参加できて良かったです。」というお喜びの声をいただいております。



【発行・取材・編集】NPO法人 ウィッグリング・ジャパン　〒810-0001 福岡県福岡市中央区天神2-3-10-923 / info@cheers-beauty.jp / 定価110円税込

Cheers Beauty 座談会
第3回 座談会レポート

第3回がん経験者座談会 ～がん治療と子育て～（前編）

がんサバイバー座談会参加者の自己紹介

水戸部 ゆうこさん 40代
肺腺がん 6年生
がん罹患当時のお子様の年齢：小学校5年生と2年生の男の子

池上 薫さん 40代
小唾液腺がん（白血球）4年生
がん罹患当時のお子様の年齢：5歳の女の子と2歳の男の子

赤井 芳美さん 40代
甲状腺がん 7年生
がん罹患当時のお子様の年齢：5歳と生後半年の男の子

上野 さくらさん（仮名） 40代
乳がん6年生、血液がん4年生
がん罹患当時のお子様の年齢：小学校3年生と1年生の男の子
通行証

告知を受けた瞬間一番に思うのは子どものこと

上野 皆さん、病院でがんと告げられたとき、大変ショックを受けたと思いますが、その時に子どもさんのことを一番に心配されましたか？

水戸部 自分のことより子どものことを考えましたね。

池上 私も「子どものことをどうしよう」と、診察室でそれだけが頭の中をぐるぐるしていました。

赤井 私も、あの子たちはどうしようってことばかり考えていましたね。

上野 やっぱり皆さん同じ気持ちですよね。まず第一に子どものこと、これからの生活がどうなるかが頭をよぎりますよね。

子どもにはどう伝えた？私たちなりの伝え方

水戸部 がんが見つかった衝撃とすでに進行しているため、すぐくうるたえて、子どもに、分かりやすく上手に理解させようとする気力すらありませんでした。さらに、まず私自身ががんに対する知識もなかったので、不安をあまり表に出さずに、「事実のみを伝えよう！」と決めました。

具体的には、私の診察日に一緒に病院へ行きました。診察室にも一緒に入って、先生から私の状況を説明してもらい、がん相談支援センターにも連れて行きました。お話を聞いて、帰りに美味しいものを食べることにしていました笑。名づけて「お母さんの病気を理解する日」と呼んでいました。

どんな状況でも子育てはとにかくやるしかない！

上野 池上さんと赤井さんは移植手術によって左手が全く使えなかったと思いますが、子どもさんがまだ小さく、抱っこなどはどうされていましたか？

池上 私の場合は、左腕の麻痺がピリピリと本当にきつく、とても動かせるような状況ではありませんでした。だけど、子どもは容赦ないんですよね。何度注意しても飛びついてくるので、抱っこなんてできませんでした。息子が4歳になるころには、ほんの数分ですが、抱っこできるようになっていましたね。

赤井 私が退院した頃は長男が幼稚園に通っていました。朝、廊下にベッドのシーツを敷いて、そこに長男と「いっせーのせ！」で生後半年の次男を乗せ、廊下をずるずる引きずって玄関に置いてあるベビーカーの前まで連れてきます。そこでまた長男と「いっせーのせ！」で次男をベビーカーに乗せます。長男を幼稚園バスまでお見送りする…までは良いのですが、家に帰ると、私一人なので、次男を抱き上げられないんですよ。だから立てない次男を片足ずつベビーカーから降ろして、「歩くんだよ～歩くんだよ～」と生後半年の赤ちゃんに言うんです。



池上 あと、大変だったのは、私のがん罹患がコロナの第一波と見事にかぶってしまったことです。実家が遠方だったので、がんが分かった時も、ママ友に頼むしかない！とオープンにしていましたが、コロナの影響で全ての計画が崩れてしまいました。さらに、保育園に預けて子どもたちが感染し、私にうつることを夫が非常に心配し、子どもたちの保育園を休ませることになりました。

近くに両親も親戚も頼れる人がいない…

水戸部 私一人とも、身近にサポートしてくれる家族や親戚はいらっしゃいましたか？

赤井 私は早くに両親を亡くしていますし、身内も近くにおらず頼れる人が全くいなかったので本当に大変な状況でした。

池上 私の場合は、がんに罹患した時、京都に住んでいました。夫は会社に相談して、毎日半休を取って保育園の送迎、家事をして、私の入院中の洗濯物など、結局、全部1人でこなしました。

ただ、予後があまりにも悪く、放射線治療が終わると福岡にUターンすることになりました。私は勤めていた会社を退職し、夫は希望転勤が通って福岡に転勤させてもらいました。

上野 たくさんのものを抱えている状況で、いろいろなことを同時並行で進めていかないといけなく、パニックになるのは当前だろうなと思います。

あなたのがん経験を聞かせて下さい！
Cheers Beauty 座談会 参加者募集

後半では、皆さんが自分も子どもも守るために、どのようにして人や情報と出会い、頼れる場所を探して行ったのか、また、経験を通して会得しただからできることに精力的に活動されているお話などをご紹介していきます。

全文はコチラをご覧ください！

ポータブル水素ガス吸引具 KENCOS® が
医学団体 日本成人病予防協会の
推奨品に認定されました。

健康増進機器とは
アクティブに動きながら、また静かにリラックスしている時に水素を吸引することができ、日々の体調管理及び若々しさをサポートし、品質と安全性に優れた商品として推奨いたしました。







ようこそ、未来のわたし
KENCOS

第20回日本健康支援学会年次学術大会、第19回日本抗加齢医学総会など複数学会で研究結果を発表 / 自治体や研究機関と共同で取り組みを実施

株式会社 アクアバンク
☎0120-901-092
受付時間 9:30～18:00(日・祝除く)
ご購入はこちらから
ケンコス

美の力をまとめてみました
まもりんシリーズは、自然のココロとカラダの健康と、豊かな生活を応援するというコンセプトのおうちケア商品シリーズです。





医学博士監修

ぐっすり眠って目覚めスッキリ!
GABA / トリプトファン / グリシン / テアニン
睡眠の質の向上　駅疲労感 軽減のエビデンス提供
無添加（合成着色料・香料・保存料を使用していません）







髪まもり
爪まもり
休香

女性を幸せにする総合商社
P&C プランニング株式会社
ご購入はこちらへ

Cheers Beauty
パートナーサロン募集中！

詳しくはお問合せください

がんと向きあうあなたに届けたい情報がある



グループ勉強会

毎月、オンラインにて開催

チアーズビューティーでは、毎月、パートナーサロン、専門家、がん経験者と一緒にオンラインでグループ勉強会を開催しています。この勉強会では、がんに関する知識を学んだり、課題についてディスカッションを行います。5月は、「厚生労働省が国計で検診を勧める5つのがん」について学び、「がんと向きあうとはどういうことか。必要な情報にはどんなものがあるか。」についてのディスカッションを行いました。参加していただいた皆様より、「がんと向きあうには、まずは知ることから。なってからではなく、なる前から情報や学ぶ場があるとよい。」「治療の選択肢にも地域格差が生まれることもある。そのためにもエビデンスを優先して情報収集していく。」など、たくさんのご意見が出ました。パートナーサロンに興味のある、サロンのオーナーさん！グループ勉強会にゲスト参加することもできますので、まずは、サイト内のお問い合わせフォームより、お問い合わせください！



応援メッセージいただきました

筑波大学大学院人間総合科学学術院（専門：統合生理学、生化学、応用科学）／教授 矢田 幸博様



がんだけでは、ありませんが、病気にかかると「なぜ、自分が…」と思いがちですが、どんな立場の人も病気にかかることを避けることは、出来ません。それを踏まえて病気になった時にどのように対応するか、何をなすべきかを日頃から考えて行動する、家族や周りの人とよく会話する、些細なことでも相談することが肝要と思います。どうしても気持ちが滅入ったり、孤立したような気持ちになるとおもいますが、決して一人でないこと、家族や友人、知人が助けてくれることを忘れないでほしいとおもいます。前向きな姿勢や行動が治療の効果を高めることも分かっています。近年、支援する団体や医療機関も増えてきていますので、積極的に活用、相談することもお薦めします。

アイアンドアイ株式会社 中小企業診断士、行政書士／法人代表 早坂 裕史様



私は補助金申請支援を通じて医療機器メーカーやクリニックを支援している中小企業診断士です。私の母は20年前に乳癌を患いましたが、多くの方に助けられ、今も元気にしております。また支援先の経営者にも癌を患い闘病中の方もいます。最前線は日々、大変な状況が続くかと思いますが、微力ながら応援・尽力させて頂きます！

みなさまからの応援メッセージお待ちしております
こちらからよろしくお願いいたします

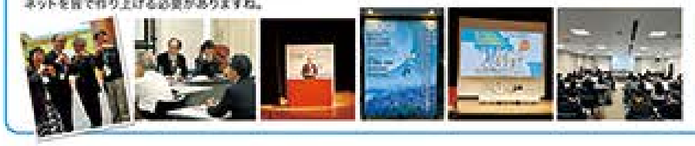
GoGo編集長！ こんにちは！ 学会のレポートです☆



編集長：上田あい子

第9回日本がんサポーティブケア学会学術集会（5/18-19@埼玉会館）

特集でもご紹介している日本がんサポーティブケア学会ですが、私たちの夢をかなえる がん支持医療（Cancer Supportive Care Makes Our Dreams Come True）をスローガンとして、学会の理念をまさに具現化した学会でした。私は、「アピアランスケア」と「がん患者が求める情報」に関するプログラムに参加しました。アピアランス（外見美容）と言っても、美しさを追求するよりも自分らしく生活すること、個人に適した方法で対処すること、新しい身体像を受け入れがたくとも折り合いをつけて日常生活を支障なく送るための意味が大事なポイントだと改めて学びました。外見の変化が言葉をもたらすことを理解し、自分の概念だけでなく社会関係性に影響する可能性を広めて、様々な情報の中から、その方に適切な情報提供をすることがポイントです。簡単なことではありませんが、医療現場でがん患者さんに向き合っている方の日々の努力を感じました。また、がん情報については、WEB検索をしているうちに混乱した情報にたどり着いてしまうという課題がありました。情報の発信元を調べる、信頼できるものかどうか見極める情報リテラシー、がん患者を見つけないように医療広告のガイドラインを注意する必要もあるかと思います。発表の中で、海外でのがん情報のポータルサイトの事例が紹介され、国内での年代別な情報格差、地域格差を解決するための様々な取り組みを知りました。がん情報に関するセーフティネットを皆で作り上げる必要がありますね。



第24回日本抗加齢医学会学術集会（5/31-6/2@熊本城ホール）

健康長寿、加齢、アンチエイジング、感染症、再生医療、ゲノム医療、抗加齢、腸内細菌叢、ストレスなど様々なテーマのシンポジウムやプログラムが行われました。個人的にも興味のあるテーマが多かったのですが、中でも「低温輻射熱の心理生理的な作用」についての発表では、ストレス過多の環境で自律神経などを整えて健康を維持するためのホットスパ（低温熱で身体を温める）の効果についての報告発表がありました。健康意識が高まる中で、私たちほぼらゆる健康美容分野の商品やサービスを求めます。研究結果のエビデンスがあるかどうかは、情報リテラシーにも関わっていくことですので、このような専門性の高い学会の取材は有意義なものでした。学会アンバサダーに就任された杉本彩さんの美と健康の秘訣のトークショーでは、旬のもの（スイカを勧め小れていました）や完食者の話が見えるものを食べるようにしていると話されていましたので、早速スイカ買って帰りました。

★学会などの取材で全国各地に行く際には、観光地をめぐることも楽しみの1つです。地元では二度神社、熊本では美容師の医者に足を伸ばしました。有意義な情報があれば福岡に行きますので、ぜひ教えてください。

コラム 坐ってできるマインドフルネス・ヨーガ

はじめのポジション

マインドフルネス・ヨーガの実践を行う上で、「はじめのポジション」はとても大切です。形にとらわれず、ご自身にとって快適な状態を探りながら気楽にポジショニングをなさってください。五感が冴え、過去でも未来でもない「今を感じるBeing mode」を味わいやすくなります。

- 両足裏を安定させて坐ります。正座でもできます。
- 左右の坐骨が均等に安定する坐り方を探ります。
- 両肩を軽くひっぱり→肩甲骨どうしを寄せ→手は膝に。
- 耳は上前頭付け根に、口角を少し上げ微笑み加減に。
- 安堵と私資と社内の満ちかにどっかうと坐る感じで。
- 呼吸が鼻を出入りする様子を感じようとしてみます。

■「がん患者に対するマインドフルネス・アプローチを用いたケアプログラムの開発」（下線部でされたマインドフルネス・ヨーガの実践方法をご紹介しています。



コラム／いとうかの

一般社団法人こどもカルチャーEducationJPN
詳しくはこちらから　メール main@c-c-e.org

絵／まつおゆきこ

認定サロン紹介

整電美人エステemu



生体電流に特化したサロン
OL時代、産後の体型崩れと仕事のストレスから摂食障害に苦しみました。父がんで急死し、命に向き合う転機に。リンパマッサージとの出会いが私を救いました。その感動から、サロンemuを立ち上げ、同じように悩む方々をサポートしています。1人で悩まずにご相談ください！



住所　《本店》福岡県京都郡みやこ町犀川
《福岡サロン》福岡市中央区草香江
営業時間　10:00～18:30（日曜/不定休）
メール　masaemu2014@gmail.com
インスタ　サロン情報